



あゆみ

2014.1
新春号

ayumi ~明日への一歩~

平成26年1月発行 vol.2
済生会今治第二病院



トピックス

今回のトピックスは、9月に着任された内科の山下善正先生をご紹介します♪

リハビリ通信

食事の自助具紹介 ~箸について~

介護情報

介護保険での住宅改修について

部署紹介

通所リハビリテーション

イベントだより

Information News

第7回済生会今治第二病院糖尿病のつどいを開催しました
介護職員初任者研修を開催しました
外来診察表

撮影：介護支援専門員 中村一人

新年のごあいさつ

院長 堀池典生



明けましておめでとうございます。昨年は、病棟での充実した365日リハビリテーションを開始し、全国済生会在宅サービス会議を開催いたしました。本年も当院の理念にあります良質で安全な、リハビリテーションを中心とした医療及び皆さまのお役に立つ介護・福祉を提供させていただきます。御支援の程、宜しく申し上げます。

今治済生会第二病院の理念

私たちは患者様、利用者様との相互の信頼と協力により良質で安全かつ効率的な医療と福祉を提供します。

運営方針

1. 高齢者の保健・医療・福祉に責任を持つ施設であること。
2. 高齢者を寝たきりにさせない医療を行うこと。
3. 職員それぞれの能力が十分に発揮できる施設であること。
4. 患者様、利用者様の安全な在宅生活を支援すること。

今回のトピックスは、9月に着任された内科の山下善正先生をご紹介します♪

あけましておめでとうございます。

さて、今年はどうな医学の進歩がみられるのでしょうか。約100年前の平均寿命は男性42歳、女性43歳だったそうですが、現在はその2倍に向上しています。私が医師になった昭和50年代前半の頃から考えてみましても医学の進歩はめざましく、専門分野の消化器病に関しても、画像診断の進歩、治療法の進歩には画期的なものがあります。例えば胃がんの治療は外科的手術が当たり前でしたが、今は内視鏡下で行えるようになりましたし、C型肝炎ウイルスが発見されすぐにその治療まで行えるようになりました。また、脳卒中を発症すれば安静を第一とされて、寝たきりになっていたものですが、発症早期からのリハビリテーションを勧める時代へと変わってきました。その後のリハビリテーションの進歩にも驚くべきものがあります。また、近年iPS細胞の発見により、脳神経細胞の再生とそれに伴う機能の回復も期待されます。さらには昨年末のG8サミットで、認知症対策を世界で進めて行くことが決定されました。本当に期待感が高まります。昨年9月に当院に赴任し、4ヶ月が経過しました。改めての自己紹介です。



山下先生に聞いてみました。

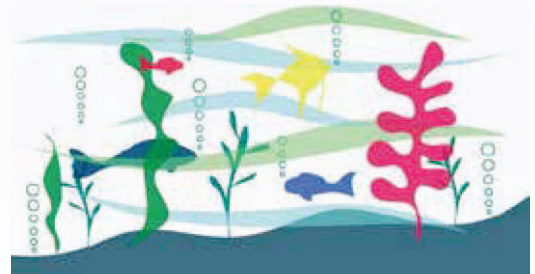
先生、ご出身はどちらですか？

出身地：宇和島市（宇和島城は藤堂高虎が築城し、その後今治城を築城）

診察科、専門分野は？

診療科：消化器内科

専門分野：消化器、肝臓、内視鏡



趣味がビオトープとお聞きしましたが…

ビオトープとはある種の生物が生息できる環境のことで、例えばホタルのビオトープであったり、メダカのビオトープと呼ばれます。それから派生して、家庭内のビオトープとして睡蓮鉢やプランターを利用し、田んぼの土などを底にいれて、睡蓮などの植物を植え付け、その穏やかな環境の中でメダカなどを飼育することです。

約15年前から現在まで、野生のメダカを飼育し、羊草（日本に広く分布する睡蓮）やアサザ（準絶滅危惧）などの水草を育ててきました。気付く事はいろいろあるのですがこの5年前頃から気になっている事があります。一つの鉢のメダカがほぼ全滅した事。鳥にでも食べられたのかな、環境が悪かったのかなと思いつつ水替えをしたところ、トンボの幼虫であるヤゴがたくさん生息していました。どうもヤゴにメダカが食べられたようでした。その後も、毎年ヤゴは鉢の中で発見されるようになりました。松山市にも環境の変化がおきているようです。

最後にメッセージをお願いします

患者様へのメッセージとして、有意義な生活を送れますように！という言葉を送りたいと思います。これは自身の信条でもあります。

ありがとうございました。とても気さくな先生で、患者様とお話をされている姿をよく見かけます。今後とも宜しくお願いします！



食事の自助具紹介 ～箸について～

自助具は、脳梗塞や脳出血などの病気によって、日常生活で困難となっている動作を自分自身で可能な限り行えるように補助していく道具です。

食事(食べる事)は私たちの生活において大きな楽しみの一つです。食事に介助が必要となっても自助具を使用することで、少しでも自分で食べる事ができれば食事の楽しさは向上します。

今回は、手の細かい動きが難しい、握る・つまむ力が弱い、という方に当院でよく使っている介助箸2つを紹介します。

① 両方の箸が連結されているタイプ



二本の箸をバネで連結させることによって、ピンセットのような使い方でお物をつかむことができます。



★箸の先端が滑り止めとなっています。



箸が連結されているため、箸の固定性があり、弱い力でもつまむことができます。

② 連結された箸にガイドが付いているタイプ



二本の箸を連結しており、さらに指の当たる部分にガイドが付いています。(右手用・左手用があります。写真は右手用です。)



①と比較すると、大きめのガイドがあるため箸を握った際の安定性が更に向上します。

ここで紹介しているのはほんの一例ですが、参考になりましたか？

次回はスプーン・フォークの紹介を予定しています。

実際に自助具を選ぶ時・使用する時は、作業療法士や福祉用具の販売店にご相談ください。

理学療法士 明比 直也



介護保険での住宅改修について

ご家庭で生活するにあたり、もうちょっとここに持つところがあったら立ち上がりやすいのに…などと感じられたことはありませんか?今回はそんな不便を解消できる住宅改修についてのお話です。

まず工事の前には、**必ず事前申請が必要**になります。申請には書類や工事前後の写真等も必要で、工事の見積りから**介護保険の対象か・そうで無いか**を保険者で有る市が判断します。

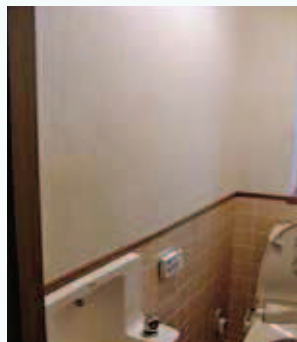
この事前申請前に工事してしまうと**請求する事が出来なくなります**ので、**必ず工事の前に**ケアマネージャーへの相談・連絡をお願いします。

最近、事前申請無く工事をしてしまい、請求が出来なくなってしまったと言う例が増えていると今治市からも連絡がありましたのでご注意ください。

介護保険で申請できること

1. 手すりの取り付け

廊下・トイレ・浴室・玄関等転倒予防等を目的とする物。手すりの形状は二段式・縦・横付け等。



2. 床段差の解消

居室・廊下・トイレ・浴室・玄関等の各室間の床段差等を解消する住宅改修。「敷居を低くする」「スロープを設置する」「浴室の床のかさ上げ」等々

3. 滑りの防止及び移動の円滑化等の為の床または通路面の材料の変更

部屋や浴室等の床材を滑り防止や移動の円滑化の為の変更をする場合。



4. 引き戸等への扉の取り替え

開き戸を引き戸・折れ戸等に取り替えの他、扉の撤去・ドアノブ変更・戸車の設置等も含まれる。

5. 洋式便器等への便器の取り替え

和式から腰式への変更の為の工事



6. 1～5の住宅改修に付帯するもの

壁の補修や、崩した廃材の廃棄など

通所リハビリテーション(デイケア)

通所リハビリテーション(デイケア)とは?

高齢者はふとしたきっかけで、体調を崩したり、身体機能が衰えたりして、日常生活に不便や困難を抱えがちです。病気やけがで入院生活を送った後、自宅に戻ってみるとこれまでできていたことが、難しくなっていたということも珍しくありません。

通所リハビリテーションでは、施設に日帰り通い、リハビリテーションやレクリエーションを通じて、身体機能の維持・回復や閉じこもりの防止を目的としています。

通所リハビリテーションの1日の流れ

- ① 送迎(8:00~10:00):お宅へお迎えにまいります。
- ② バイタルチェック:血圧・脈拍・体温を測定します。
- ③ ラジオ体操
- ④ リハビリ:個別のリハビリ、マシントレーニング(パワーリハビリ)を行います。
- ⑤ 入浴:スタッフが介助を行い、気持ちよく入浴していただけます。
- ⑥ 嚥下体操(11:30~11:45)
- ⑦ 食事(12:00~)
- ⑧ レクリエーション(13:30~14:30):運動・音楽等様々なレクを日替わりで行います。
また月2回程季節に合った行事も行います。
- ⑨ リハビリ
- ⑩ おやつ(14:30~)
- ⑪ タオル体操
- ⑫ 送迎(15:00~):ご自宅までお送りします。



通所リハビリテーションを利用するには

- ① ケアマネージャーへ依頼
- ② ケアマネージャーから通所リハビリテーションへ依頼
- ③ 医師、理学療法士、看護師、介護福祉士などによる判定会議
- ④ ご自宅にて当事業所との契約
- ⑤ 利用開始。リハビリプログラム等、通所リハビリテーションでのサービス計画を作成し、ご説明します。

見学、体験利用もできます。担当ケアマネージャーまたは当施設までご連絡ください。

イベント だより

11月16日(土)「いよさこい!!華魅」の皆様が来られ、よさこい鳴子踊りを披露してくださいました。間近で迫力のあるよさこい踊りを見られ、利用者様、職員とも熱い高知のよさこいを堪能しました。



Information News

第7回済生会今治第二病院糖尿病のつどいを開催しました

平成25年11月30日(土)済生会今治第二病院大会議室で糖尿病に関するお話と体操の会をひらきました。

内容は

- 医師による「禁断の糖質制限食：その真実?」のお話
- 管理栄養士による「表1(ご飯のお友達)の食べ方」のお話
- 理学療法士による「骨盤・股関節体操」
- 医師による「“どれでも同じ”ではありません 糖尿病のお薬」のお話
- 修了証書授与式

でした。

途中休憩には、500グラムのヒトの脂肪の模型を触っていたいたり、140、160、18mmHgの圧力がかかる血圧体験装置を試していただきました。

「楽しく勉強できました」、「リフレッシュタイムに体操ができてよかった」など、参加された方には喜んでいただけたようです。

診察時だけでなく、いろいろな場でみなさまのお役に立ちたいと願っています。来年も開きますのでぜひご参加ください。



介護職員初任者研修を開催しました

当院のホームヘルパー養成講座は、平成13年より済生会今治病院、平成16年より第二病院で引き継ぎ、おかげさまで882名の研修修了者を送り出してきました。

そして25年度の制度改正により名称を『介護職員初任者研修』と改め、介護職員という専門職を育成する入門課程としてスタートしました。

第1回目の研修では17名の応募があり、11月22日の修了試験では全員合格!

開講当初は、講義への不安、テストへの不安と心配顔が多く見られましたが、修了してみると「あっという間だった」「楽しかった」という言葉だけでなく「介護の現場を初めて見てとても大変さが解った」など『介護の現状』に対する認識を深めてくれた様子でした。

次回は春の開催を予定しています。介護に関心のある方、就業をお考えの方がいらっしゃいましたら1階事務所へお問合せください。

外来診察表

(H26.1現在)

	担当医	診察時間		月	火	水	木	金
		午前	午後					
内科	堀池 (肝臓・消化器)	午前	9時~12時	○	○	○	×	○
		午後	13時~17時	○	○	×	×	○
	田丸 (糖尿病・甲状腺)	午前	9時~12時	○	○	○	○	○
		午後	14時~17時	○	○	○	×	×
	山下 (一般)	午前	9時~12時	×	×	×	○	×
		午後	13時~17時	×	×	○	○	×
外科 形成外科	大塚	午前	10時30分~12時	×	○	×	○	○
		午後	13時~16時	×	○	×	○	○

※土・日・祝祭日は休診となります。

〈受付時間〉 8:30~11:30、13:00~16:00

※発熱、咳などインフルエンザが予想される症状で受診される方は受付へお申出ください。また、当院では感染予防・防止のため、職員へのマスク着用を義務づけております。ご理解ご協力の程宜しくお願いします。

医療費でお困りの方はご相談ください

社会福祉法人済生会では、『無料低額診療事業』を実施しています。相談は無料、内容についての秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。

相談窓口:1階 医療福祉連携室



社会福祉法人 済生会 今治第二病院

〒794-0054 愛媛県今治市北日吉町1丁目7番43号
TEL (0898)23-0100 FAX (0898)23-0300

〔併設機関〕

居宅介護支援事業所さいせい TEL(0898)33-7373
済生会今治訪問看護ステーション TEL(0898)33-8810
訪問介護事業所さいせい(訪問入浴) TEL(0898)33-8830
通所リハビリテーション TEL(0898)32-6350
訪問リハビリテーション TEL(0898)23-0100

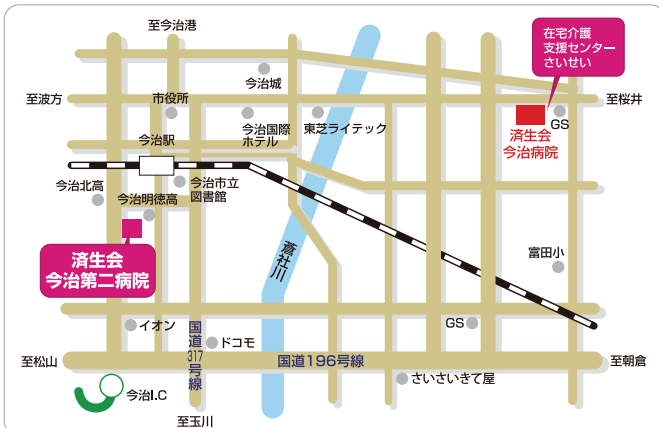
〒799-1502 今治市喜田村7丁目2番41号
今治市在宅介護支援センターさいせい TEL(0898)47-5111
在宅介護支援センターさいせい TEL(0898)47-5111

http://www.imabari.saiseikai.or.jp/imabari2/
E-mail: jimu2@imabari.saiseikai.or.jp

あゆみ 2014.1 新春号 vol.2
発行人/済生会今治第二病院 院長 堀池典生
企画/制作/広報委員会



HPアドレス



編集後記 明けましておめでとうございます。年末年始は餅つき・書初めなど伝統行事が多くあります。体も心も温かくお過ごしでしょうか?「あゆみ」もまた一歩、第2号をお届けできました。皆様に寄りそった内容を、これからもお届けしていきたいと思っています。本年も宜しくお願い致します。

広報委員一同